

AX-UTIL マニュアル

AX-UTIL PROGRAMを使用する場合は、下記のサイトよりプログラムファイルをダウンロードしてインストールする必要があります。 www.mag-labo.jp

1. 動作環境

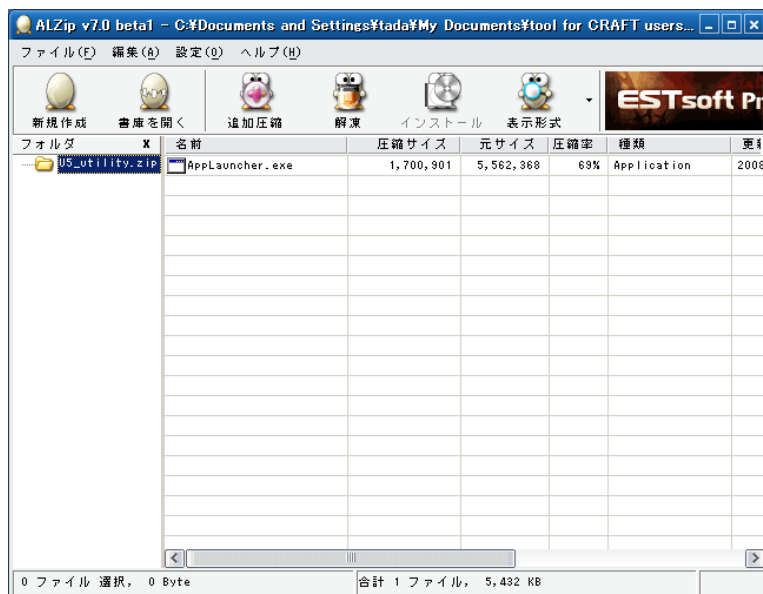
Windows 98/ME/2000/XP/Vista

2. プログラムインストール方法

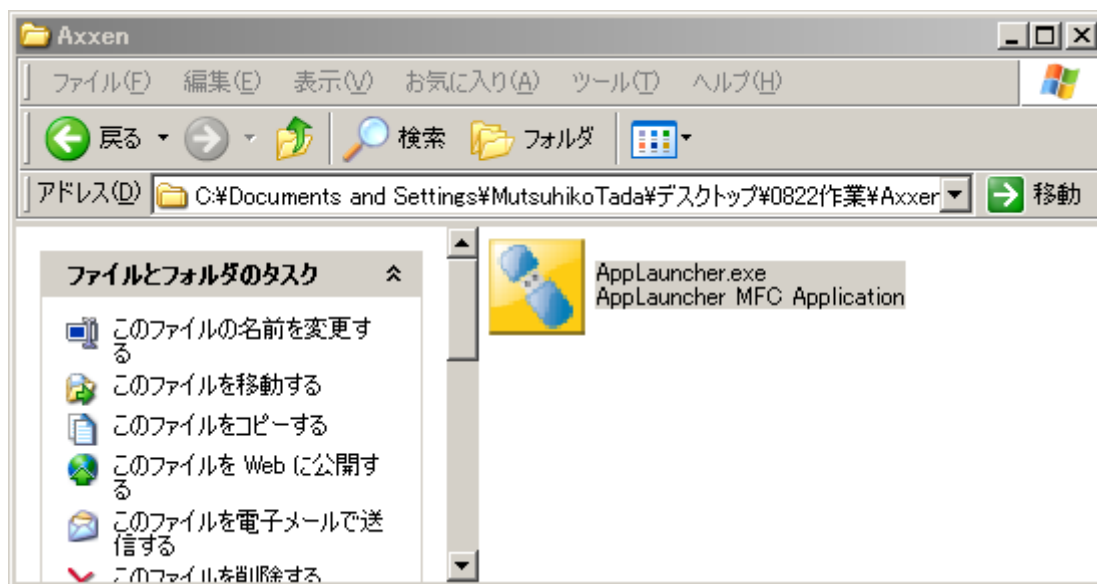
- 1) U5_utility.ZIPファイルを当社WEBページからダウンロードして PCに保存します



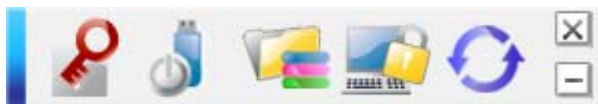
2) U5_utilityをAPPLOUNCHER.EXEに解凍します。



3) USBメモリをPCに接続し、「AppLauncher.exe」をダブルクリックします。



4) AX-UTILが起動し、メイン画面が表示されます。



メイン画面のアイコンをクリックすることで各項目の設定画面が表示され、設定を行うことができます。

AX-UTILの機能



LOCK

- ・ パスワードによって管理されたセキュリティ領域を設定することができます。
- ・ セキュリティ領域にアクセスする為のパスワードの設定や、パスワードの変更をおこなうことができます。
- ・ 設定されたパスワードを入力することでセキュリティ領域にアクセスできます。
- ・ 各パーティションのサイズを調節することができます。



MAKE BOOTABLE

- ・ このアイコンをクリックすると、USBメモリをUSB-ZIPもしくはUSB-HDD ブートディスクとして作成することができます。



SECRET ZIP

- ・ 使用中のファイルの暗号化、圧縮、暗号化したファイル、圧縮ファイルを解凍(展開)することができます。



PC LOCK

- ・ USBメモリをPCから取り外したときに指定した時間の間PCをロックすることができます。PCのロック時間、ロック中に画面に表示される画像やテキストを指定することができます。
- ・ USBメモリをPCに差込みロックを解除するまでマウスやキーボードは使用できません。



DATA SYNC

- ・ PC内のデータと同期をとることができます。同期を取るためのフォルダを設定することができます。



LOCK 使用方法

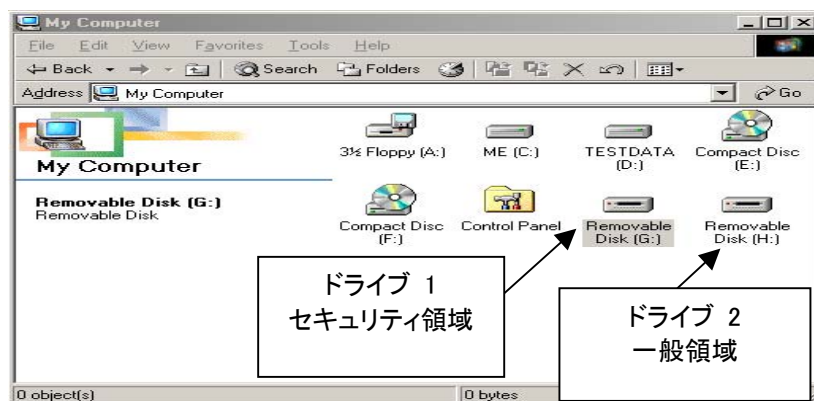
■ 概要

USBメモリを挿入した時、コンピューターがUSBメモリの挿入を認識して二つの「リムーバ

ブルディスク’アイコンが表示されます。LOCKプログラムは二番目のドライブに保存されます。

パスワードを設定しない場合は、二つのドライブをすべて自由に使うことができます。

パスワードを生成した場合、ドライブ1を使う前に必ずパスワードを入力する必要があります。



ドライブ1 セキュリティ領域

パスワードを設定後、セキュリティ領域はアクセス不可状態になります。正しいパスワードを入力すればドライブへのアクセスが可能になります。パスワード設定をしていない場合は、この領域をパーティション2と同様、一般領域として使うことができます。

ドライブ 2 一般領域

この領域は 通常のリムーバブルディスクとして使用可能な領域です。この領域のデータにはパスワード無しでアクセスできます。セキュリティ領域へアクセスするためのプログラム-“LOCK”はこの領域に保存されます。パスワードによるロックは、ドライブ1にだけ適用されてこの領域には適用されません。

** 注意事項

一つのUSBメモリだけコンピューターに接続して使用してください。LOCKプログラムが実行されている時も一つ以上の装置をコンピューターに接続しないでください。

-Windows 98 使用者は USBをコンピューターに接続してこのプログラムを実行させる前にまずドライバを設置してください。

- Windows 2000 使用者は USBをコンピューターに接続してこのプログラムを実行させる前にまず S P3(Service Pack 3) または SP4(Service Pack 4)にアップグレードしてください。

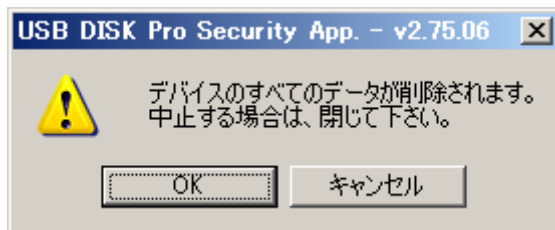
- このセキュリティプログラム-LOCKは Windows OSでのみ動作します

■ LOCK機能の使用方法

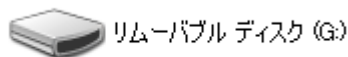
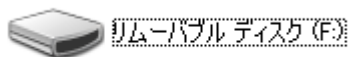
セキュリティ領域と一般領域のサイズは、「サイズ設定」ボタンから実行できます。



サイズ設定ボタンを実行するとメモリ内のデータはすべて消去されます。必要なファイルがメモリ内にある場合は、バックアップをとってからサイズ設定を実行してください。

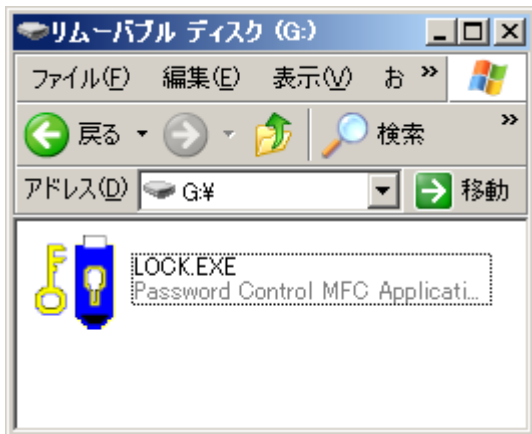


領域の分割設定画面が表示されます。スライダーバーを左右に移動するとセキュリティ領域(セキュアエリア)と一般領域(共有エリア)のサイズ設定が行えます。スライダーバーを一番左に移動すると一般領域(共有エリア)のみの1ドライブとしてフォーマットされます。



セキュリティ領域を設定した場合、ドライブレターが若い方のドライブ上記図では(F:)がセキュリティ用のドライブ、リムーバブルディスク(G:)が一般領域ドライブとなります。

セキュリティ領域へのアクセス用ツール(LOCK.EXE)は一般領域に保存されています。



- パスワード設定 / パスワード変更



パスワード設定/パスワード変更をするには、「パスワード設定」ボタンをクリックして設定画面を開きます。

パスワード設定



始めてパスワードを設定するには、「新しいパスワード」項目にパスワード(最大16文字)を入力し、「再入力」項目に同じパスワードを入力します。パスワードを忘れたときのためにパスワードヒント

を入力します。(最大32文字)

***注意:** パスワードにはアルファベットまたは数字を使用してください。



The screenshot shows a dialog box titled "USB DISK Pro Security App. - v2.75.06". It contains four input fields: "現在のパスワード(16文字):" (empty), "新しいパスワード(16文字):" (containing "maglab"), "再入力(16文字):" (containing "maglab"), and "パスワードヒント(32文字):" (containing "会社名"). At the bottom left, there is a checked checkbox labeled "パスワード表示". At the bottom right, there are two buttons: "設定" and "キャンセル".

「パスワード表示」チェックボックスにチェックを入れると入力したパスワードを確認することが出来ます。

入力が終わったら、「設定」ボタンをクリックしてください。



The screenshot shows a warning dialog box with a yellow triangle icon and the text "USB DISK Pro パスワードが削除されました。" (USB DISK Pro password has been deleted). There is an "OK" button at the bottom.

「OK」をクリックして次に進みます。



The screenshot shows a warning dialog box with a yellow triangle icon and the text "パスワードを変更しました。 USBポートからデバイスを抜いた後、自動的にロックされます。" (Password has been changed. After removing the device from the USB port, it will be automatically locked). There is an "OK" button at the bottom.

パスワードの設定が完了すると上記のメッセージが表示されます。

「OK」をクリックして、USBメモリを再接続してください。

パスワード変更

USB DISK Pro Security App. - v2.75.06

現在のパスワード(16文字): *****

新しいパスワード(16文字): *****

再入力(16文字): *****

パスワードヒント(32文字): 日付

パスワード表示

設定 キャンセル

すでに設定されているパスワードを変更するには、「現在のパスワード」項目に設定されているパスワードを入力し、「新しいパスワード」項目に新しいパスワードを入力します。「再入力」項目に同じパスワードを入力し、新しいパスワードヒントを入力します。

入力が終わったら「設定」ボタンをクリックします。

USB DISK Pro Security App. - v2.75.06

USB DISK Pro パスワードが削除されました。

OK

「OK」をクリックして次に進みます。

USB DISK Pro Security App. - v2.75.06

パスワードを変更しました。
USBポートからデバイスを抜いた後、自動的にロックされます。

OK

パスワードの変更が完了すると上記のメッセージが表示されます。

「OK」をクリックして、USBメモリを再接続してください。

- パスワード削除

USB DISK Pro Security App. v2.75.06

USB DISK Pro

パスワードの状態: 有効

デバイスの状態: ロック

パスワード変更

パスワード削除

ロック解除

パスワードヒント

閉じる

設定したパスワードを削除するには、「パスワード削除」ボタンをクリックします。

(パスワードが設定されていない場合、「パスワード削除」ボタンはグレイアウトして使えません。)

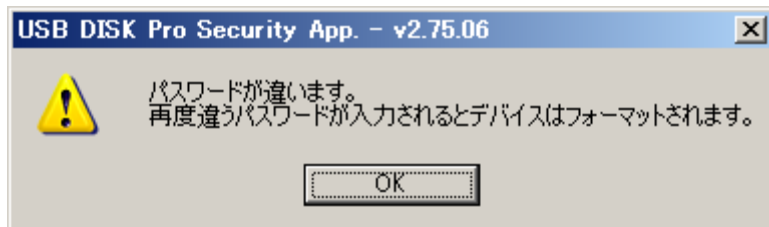


パスワードを入力して「OK」をクリックしてください。

(パスワードの入力は6回まで可能です)



パスワードを間違えると、上記のメッセージが表示されます。



5回入力を誤ると上記メッセージが表示され、6回間違えるとUSBメモリは自動的にフォーマットされます。



-パスワードヒント



パスワード設定時に「パスワードヒント」も設定しておくことで、パスワードを忘れてしまった場合に便利です。

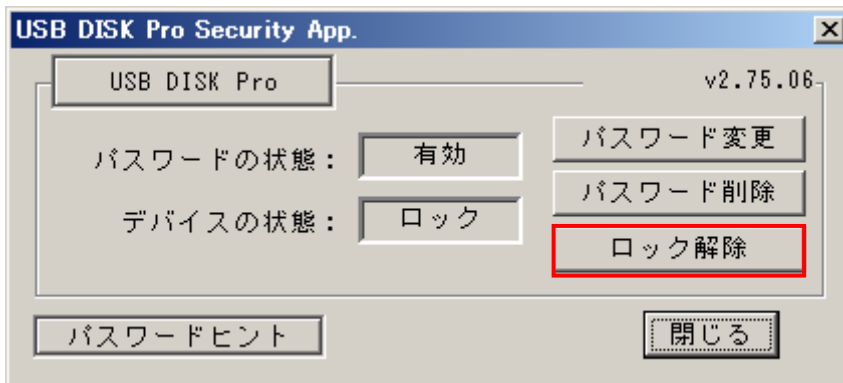
「パスワードヒント」ボタンをクリックすると、パスワードヒントが表示されます。



ヒント確認の後パスワードを入力します。

-ロック解除

パスワードを生成後、セキュリティ領域はアクセス不可状態になります。正しいパスワードを入力すればドライブへのアクセスが可能になります。



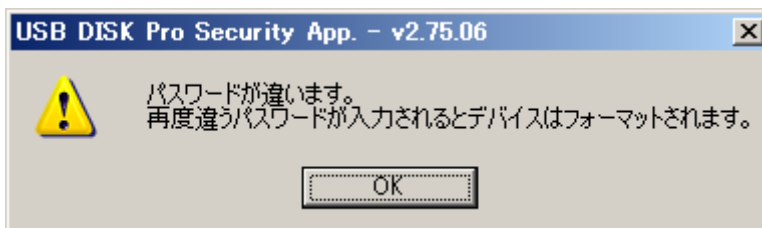
セキュリティ領域にアクセスするには「ロック解除」ボタンをクリックします。



パスワードを入力して「OK」をクリックしてください。
(パスワードの入力は6回まで可能です)



パスワードを間違えると、上記のメッセージが表示されます。



5回入力を誤ると上記メッセージが表示され、6回間違えるとUSBメモリは自動的にフォーマットされます。



正しいパスワードが入力されると、ロックは解除されセキュリティ領域にアクセスすることが出来ます。セキュリティ領域へのアクセスはUSBメモリをPCから取り外すまで可能です。

MAKE BOOTABLプログラム

このプログラムは FAT32と NTFS ファイルシステムでは使用できません。USB メモリが FAT32 または NTFS ファイルシステムなら、下記手順を実行してください。

- 1) USB メモリ内のファイルをすべてバックアップしてください
- 2) FATフォーマットでフォーマットを実行してください。
- 3) ファイルをUSBメモリに戻してください。

USBがこのプログラムがサポートしないファイルシステムなら、エラーが発生します。

2. BIOS制約

同時に二つのディスク ドライブを持つペンドライブに対しては、BIOSは最初の優先権を持つディスク ドライブだけを認識します。(もし、フロッピーディスクがブーティング可能でもUSBドライブが使用環境で最初の優先権を持っていた場合、フロッピーディスクでのブーティングはできません。)

■使用方法

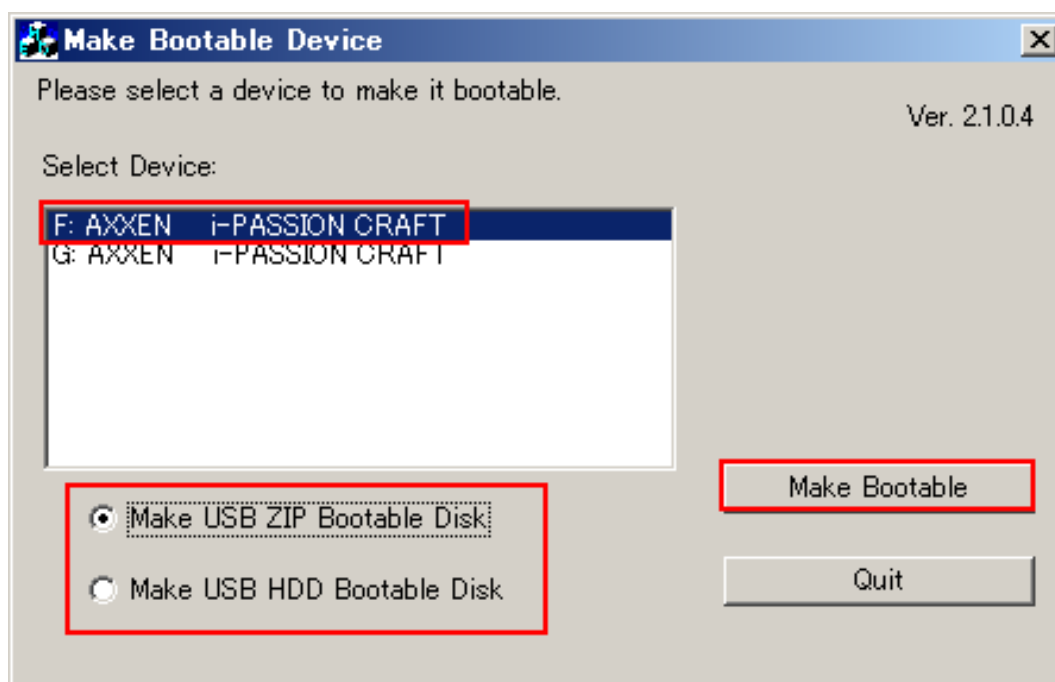
1. このプログラムは Pen Drive 2.0 装置だけサポートしています。プロセスを始めるために Make Bootable ボタンをクリックしてください。このプログラムはメモリに起動するために必要なファイルをコピーします



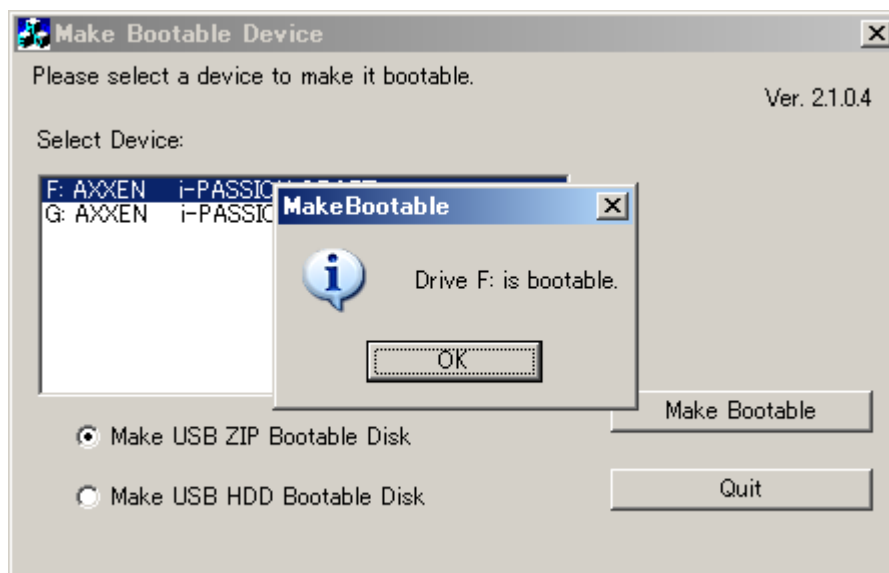
2. 下記のようなブートデバイス選択画面が表示されます。



3, ブートデバイスにするデバイスを選択して“Make USB ZIP”もしくは“Make USB HDD”を選択して「Make Bootable」ボタンをクリックします。



4, ブートに必要なファイルがUSBメモリにコピーされます。コピーが終了すると下記画面が表示されます。



USBブートを実行するにはBIOSでブートデバイスを指定する必要があります。

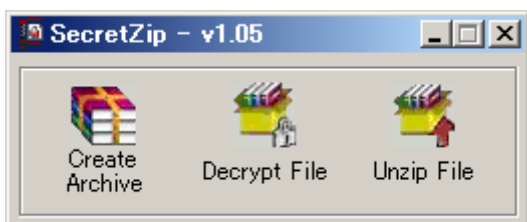
SECRET ZIP

1, SECRET ZIPプログラムは、ファイル圧縮、ファイルの暗号化を実行するプログラムです。

2,メイン画面でSecretZipアイコンをクリックします。



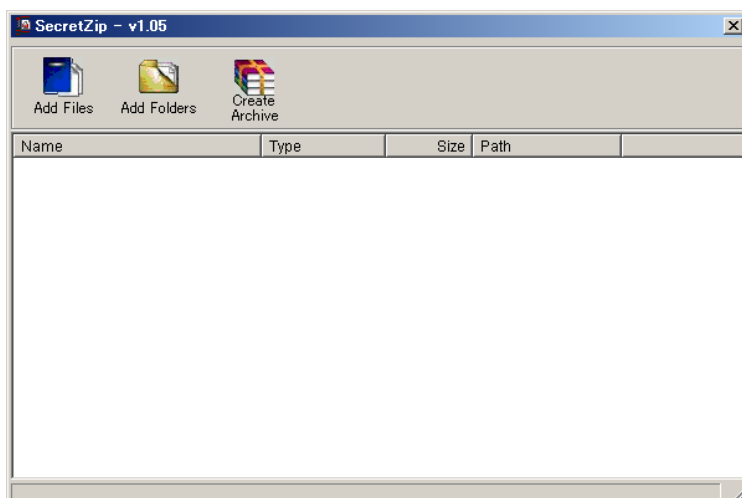
3,SecretZipメイン画面が表示されます。



4,Create Archiveボタンは、ファイルの暗号化、圧縮をする場合に使用します。Create Archiveボタン選択すると下記アプリケーションが起動します。

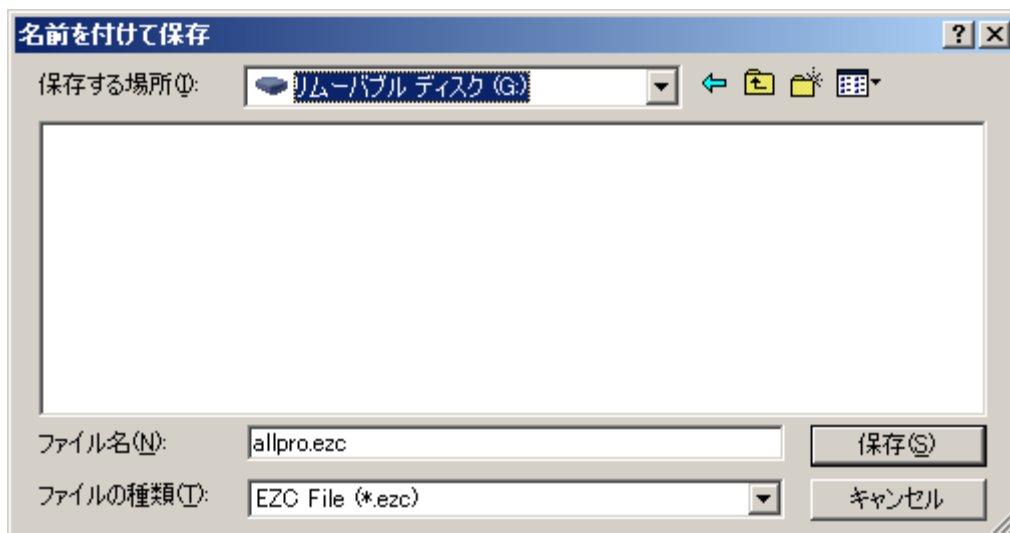
Add Files もしくは Add Foldersボタンを選択して暗号化、圧縮したいファイルを追加します。

ファイルを追加後Create Archiveボタンを選択して暗号化もしくはZIP圧縮処理を実行します。



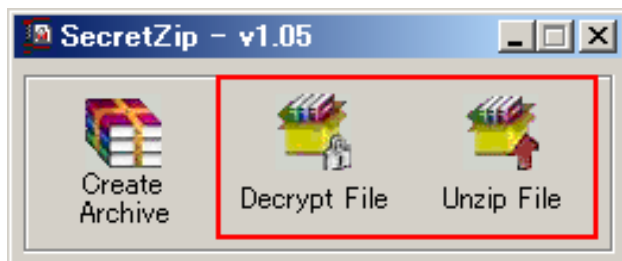
Create Archiveボタンを選択するとEncrypt(暗号化)ファイルを作成するのかZIPファイルを作成するのかを選択する画面が表示されます。Encrypt fileを選択した場合は、パスワード設定の画面が表示されますのでファイルを解凍するときに使用するパスワードを設定します。

ZIPファイルを選択した場合は、パスワードの設定はできません。単にファイルを圧縮してZIPファイルとして保存する機能です。



* 暗号化したファイルは、ezcの拡張子で保存されます。

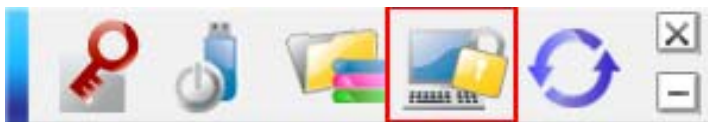
5, 暗号化したファイルを解凍する場合はDecrypt fileボタンを使用します。ZIPファイルで圧縮したファイルを展開する場合は、Unzip Fileボタンを使用します。



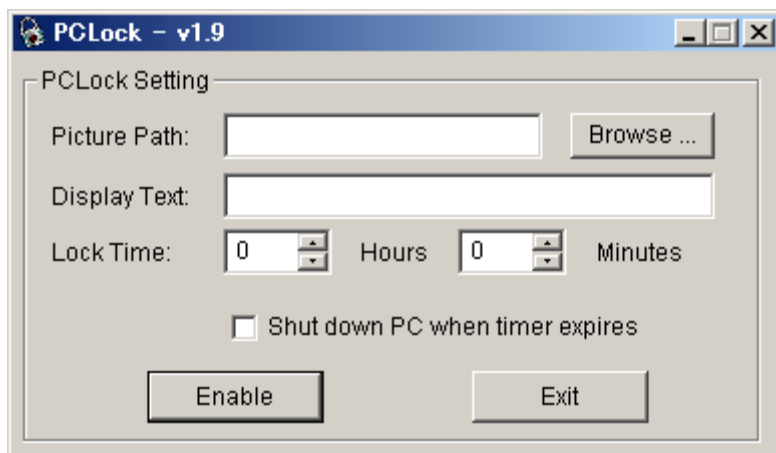
PC LOCK

USB MEMORYが PCの錠役目をする。使用者が願う時間位他人が PCを使うことができないように閉ざし装置機能をする。USB メモリーをプラグにさせば使用が可能で抜けば PCモニターに閉ざし表示になりながらキーボードとマウスでは応じない
重要なデータなどを使ってしばらく席をはずす場合使用に良いです。

1, 下記のようなボタンをクリックします。



2, PC LockをクリックするとPC LOCK 画面が表示されます。



3. Picture Path

BrowseボタンをクリックしてUSBメモリをPCから取り外したときに画面上に表示する画像の選択をおこないません。

4. Display Text

USBメモリをPCから取り外したときにテキストを表示する場合は、ボックス内に表示させたい文字を入力します。日本語は正しく表示できませんので予めご了承ください。

5. Lock Time

PCをロックしたい時間を入力します。

6. Shut down PC when timer expires

この項目にチェックを入れるとLock Timeを超過した時にPCがシャットダウンされます。

DATASYNC

Datasync機能を使用すると指定したフォルダ内のデータの同期、ができます。

1.メイン画面にDATA SYNCボタンをクリックします。

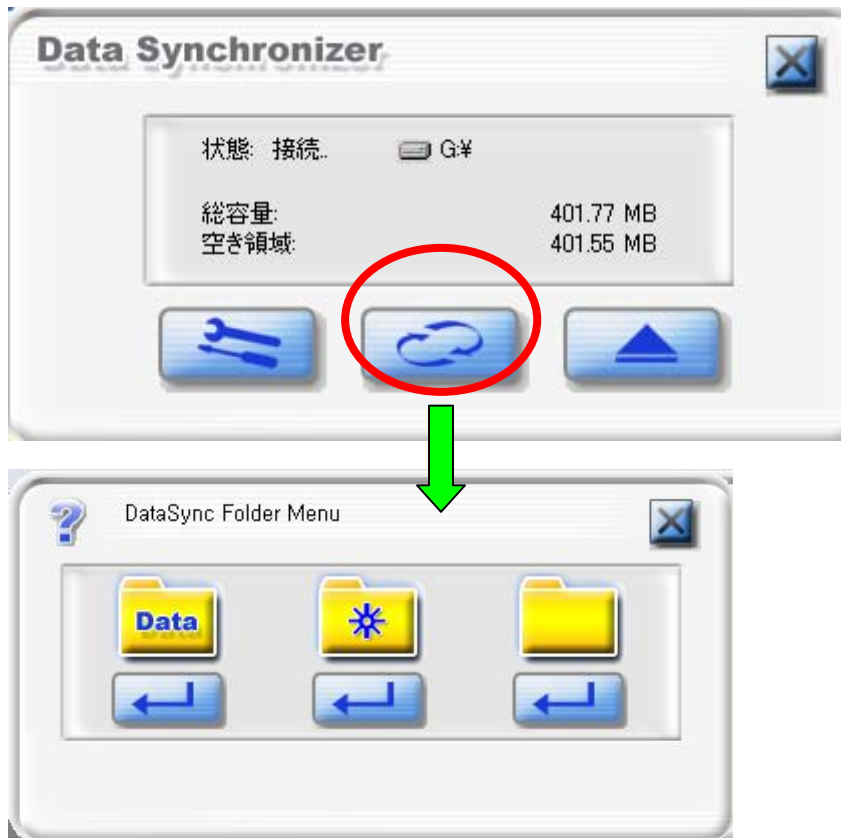


2. 一番目のボタンをクリックすると DataSync設定が行えます。

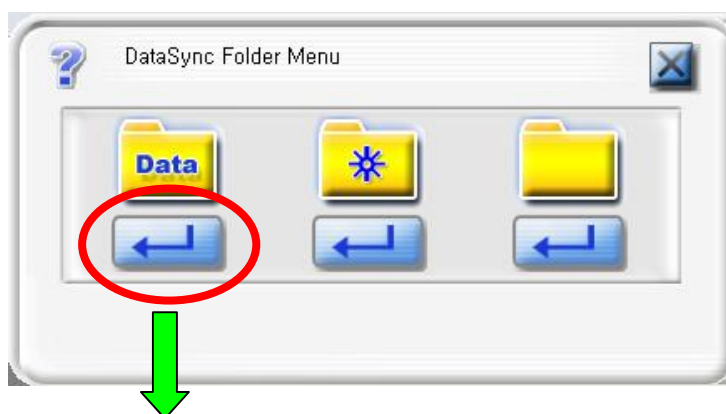


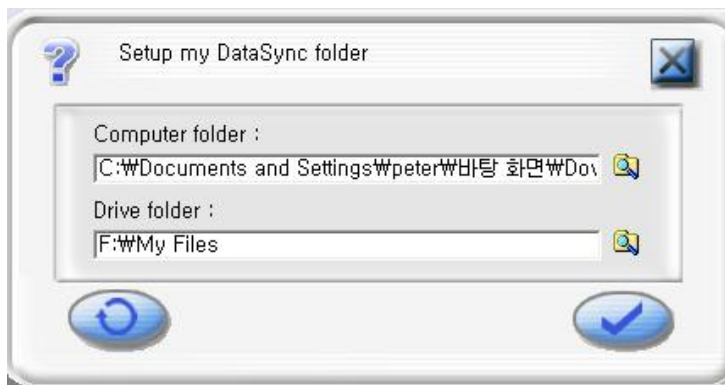
設定ボタンをクリックすると詳細オプション画面が表示されます。使用される項目にチェックを入れて下さい。

2番目のボタンをクリックすると同期化フォルダメニューが表示されます。

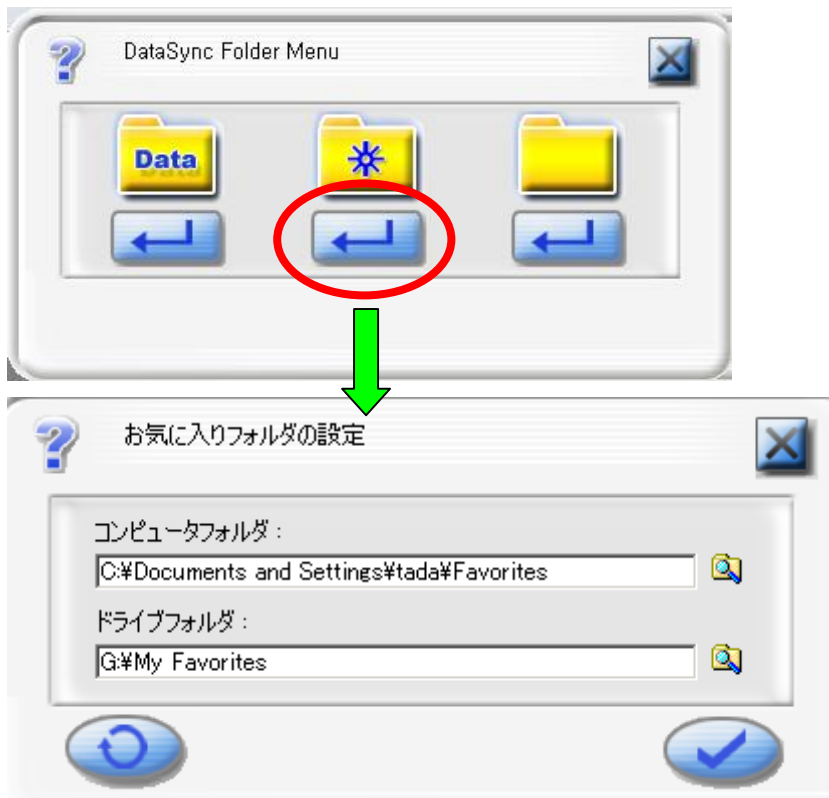


⇒ Dataフォルダボタン下のエンターボタンをクリックして同期させるハードディスクとUSBメモリのフォルダを指定します。





2番目“エンター”ボタンをクリックしてお気に入りフォルダ下記とともにsetup my favorite folder選択ができるように表示になればComputer folder / Drive folderを選択して決定をします。



⇒ 3番目の“エンター”ボタンをクリックするとマイドキュメントフォルダの同期を設定することができます。



エジェクトボタンをクリックするとUSBメモリーをPCから取り外せます。

